

オリンパス社、Cベースの設計、検証向けに カリプト社の高位合成プラットフォームCatapult®を採用

カリフォルニア州サンノゼ市発 - 2014年8月4日 - ローパワーRTL設計とCベース設計、検証におけるリーダーであるカリプト・デザイン・システムズ社は本日、デジタル・イメージング・テクノロジー・ソリューションのリーディング・プロバイダであるオリンパス社が、同社の最先端ASICデザインにカリプト社の高位合成プラットフォームCatapultを採用したことを発表しました。オリンパス社は、いくつかのHLSツールを評価し、CatapultのASICテープアウトにおける成功実績、最高のC言語サポート、統合HLS検証メソッドにより、Catapultプラットフォームが理想的な選択肢であると判断しました。

「高位合成に対してCatapultを評価した後、CatapultのGUIが非常に簡単かつ直感的に使用できるため、経験の浅い設計者の設計期間を短縮できることがわかりました」とオリンパス株式会社、研究開発センター、光学・電子映像技術本部、SOC技術部、開発2グループ、グループリーダー、川崎 哲哉次長は述べています。「また、Catapultは私たちが必要とする品質と生産性の両方を提供することが明らかになり、当社のASICに搭載された非常に複雑なIPを非常に短い期間で開発することができました。」

オリンパス社のSOC技術部は、オリンパス社の全製品に関連するSoCの開発に対して新しいテクノロジーを評価し、SoC設計チームに提案する部門です。この部門で設計された次世代イメージング・ブロックはオリンパス社のコア・テクノロジーとなり、ハイエンド・イメージング・マーケット向けの戦略的製品に組み込まれます。

「オリンパス社がカリプト社のCベース設計、検証ソリューションを採用して下さったことを喜んでおります」とカリプト社社長兼CEOのSanjiv Kaulは述べています。「当社のCatapultプラットフォームは、検証向けのSLECを統合し、高位合成に対して包括的なアプローチを提供するユニークなプラットフォームで、C++とSystemCの両方をサポートしています。また、Catapultプラットフォームは1000以上のテープアウト成功実績で製品化が実証されている唯一のHLSプラットフォームです。」

Catapultの優れた点であるC++およびSystemCの2つの標準言語のサポートに加え、オリンパス社はカリプト社の統合HLS検証フローが検証時間を短縮する上で必要不可欠であると判断しました。カリプト社のSLEC(シーケンシャル等価性検証ツール)と緊密に統合することにより、ユーザはCatapultが生成したRTLがオリジナルのCモデルと等価であることをフォーマルに検証することができるため、RTL検証に伴う労力を劇的に削減します。さらにCatapultは、アサーション合成フローを実行する初のHLSツールであり、オリンパス社は全体的なソース・レベルの品質を向上し、設計のカバレッジを改善することができます。

また、オリンパス社の調査により、Catapultが世界中で最も多く導入されており、製品化されたASICテープアウト数も最も多いと結論づけられました。カリプト社の優秀なサポート体制による、オリンパス社の設計に対するサポート能力も重要な決定要素でした。

カリプト社製品について

高位合成ツールCatapult®、SLEC®、PowerPro®プラットフォームは、複雑なASICやFPGA設計を設計、検証、最適化するために、半導体企業上位10社の内7社で、またトータルで100社以上の世界中のエレクトロニクス・メーカーで採用されています。カリプト社の製品は、設計品質を劇的に向上させ、SoCの消費電力を削減すると同時に、全体的な設計、検証時間を大幅に短縮します。

カリプト社について

[カリプト・デザイン・システムズ社](#)は、高位合成、RTL パワー解析/最適化、シーケンシャル等価性検証技術で業界をリードしており、顧客には世界中のフォーチュン 500 の企業も含まれています。高位合成は、アルゴリズムとその実装がしばしば変化するような、HEVC、画像処理、先端通信技術などのIP 開発にはもはや避けて通ることはできません。カリプト社の特許技術であるディープ・シーケンシャル・アナリシス技術は、他のソリューションでは見つけることのないパワー最適解を見つけ出し、その結果最大限のパワー効率を引き出します。カリプト社は、ヨーロッパ、インド、日本、韓国、北米にオフィスを構え、中国、イスラエル、台湾に代理店を持っています。

###

Catapult、Calypto、PowerPro、SLECは、Calypto Design Systems Inc.の登録商標です。

その他の商標は、それぞれの所有者の知的財産です。

本発表に関する詳細については、以下までお問い合わせください。

カリプト・デザイン・システムズ株式会社

マーケティング 山本修作

電話: 045-470-2070

Email: shusaku@calypto.com

URL: <http://calypto.com/ja/>

住所: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-3-4 クレシェンドビル 5F